

当会社アンケートによる県内経済

全産業

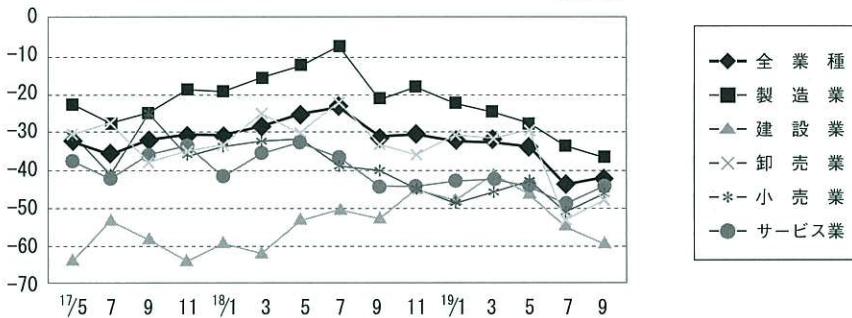
前年同月比については、業況D I値は-42.7で前回の7月調査に比べ1.1ポイントのプラスとなり若干上昇傾向となっている〔図1〕。生産・販売高(完成工事高)D I値は-38.0で前回より7.3ポイントのマイナスとなっている〔表1〕。業種別の生産・販売高(完成工事高)D I値を前回と比較すると、卸売業及びサービス業で上昇傾向となったものの、それ以外の業種では下降傾向を示し、中でも建設業の種別工事(内装工事やガラス工事等)の減少割合が大きく、前回良化を示した製造業でも家具装飾品や精密機械器具等で下降傾向となっている。

3ヶ月先見通しについては、業況D I値が-33.5で前回に比べ8.5ポイントのマイナス、生産・販売高(完成工事高)D I値は-8.4で3.8ポイントのプラスの見通しとなっている〔表2〕。業種別の生産・販売高(完成工事高)D I値を前回と比較すると、建設業、卸売業、小売業で上昇傾向の見通しであり、特に小売業の衣料品、飲食店や建設業の総合建設、卸売業の衣服、食料品等で上昇する見通しとなっている。

営業利益率は、前年同月比で-48.4と前回に比べ4.1ポイントのマイナス、3ヶ月先見通しでは-41.0と11.0ポイントのマイナスとなっており、資金繰りについては前年同月比-24.0で2.6ポイントのプラス、3ヶ月先見通しでは-28.5で0.7ポイントのマイナスとなっている。

〈業況D I値の推移(前年同月比)〉

〔図1〕



〔表1〕

	業況	生産・販売高	営業利益	資金繰
今回(9月)	-42.7	-38.0	-48.4	-24.0
前回(7月)	-43.8	-30.7	-44.3	-26.6
前回比	1.1	-7.3	-4.1	2.6

〔表2〕

	業況	生産・販売高	営業利益	資金繰
今回(9月)	-33.5	-8.4	-41.0	-28.5
前回(7月)	-25.0	-12.2	-30.0	-27.8
前回比	-8.5	3.8	-11.0	-0.7

製造業

製造業全体の前年同月比では、業況D I値は-36.4で前回に比べ2.3ポイントのマイナス、生産・販売高D I値は-34.8で前回に比べ12.1ポイントのマイナスとなっている。また、3ヶ月先の見通しでは、業況D I値は-24.2で13.2ポイントのマイナス、生産・販売高D I値は-1.6で0.6ポイントのマイナスとなっている。

業種別の業況では、前年同月比で上昇が7業種、下降が6業種となっている。生産高では、前年同月比で前回と比較すると紙製品や金属製品、木材木製品、一般機械器具で上昇傾向であるが、3ヶ月先見通しでは下降する見通しとなっている。出版印刷や化学石油、食料品では前年同月比で下降傾向を示したが、3ヶ月先見通しでは上昇する見通しとなっている。

業況(前年同月比)

〔表3〕

	食料品	織物	繊維	木材製	家具装飾	紙製品	出版印刷	化学石油	窯業土石	鉄鋼	非鉄金属	金属製品	一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械
今回(9月)	-46.7	-44.4	-16.7	-50.0	-66.7	-20.0	-80.0	-50.0	-58.8	11.1	0	-50.0	-28.6	-20.8	12.5	0.0
前回(7月)	-25.0	-44.4	20.0	-66.7	-25.0	-83.3	-58.3	0.0	-78.6	-10.0	50.0	-63.2	-28.6	-27.6	0.0	0.0
前回比	▲21.7	0.0	▲36.7	16.7	▲41.7	63.3	▲21.7	▲50.0	19.8	21.1	▲50.0	13.2	0.0	6.8	12.5	0.0

生産高(前年同月比)

〔表4〕

	食料品	織物	繊維	木材製	家具装飾	紙製品	出版印刷	化学石油	窯業土石	鉄鋼	非鉄金属	金属製品	一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械
今回(9月)	-37.8	-55.6	-57.1	-37.5	-66.7	0.0	-70.0	-75.0	-47.1	11.1	0.0	-27.8	-30.0	-33.3	12.5	-66.7
前回(7月)	-2.3	-44.4	20.0	-55.6	50.0	-66.7	-50.0	0.0	-21.4	20.0	0.0	-52.6	-47.6	-34.5	11.1	25.0
前回比	▲35.5	▲11.2	▲77.1	18.1	▲116.7	66.7	▲20.0	▲75.0	▲25.7	▲8.9	0.0	24.8	17.6	1.2	1.4	▲91.7

〔注1〕 各業種の数値はD I値にて表示している。D I値は「好転」、「変わらず」、「悪化」の問いに対し、「好転」と答えた%から「悪化」と答えた%を引いた値。

のマイナス、売上高D I値は-7.8で13.4ポイントのプラスの見通しとなっている。業種別に見ると、衣料品、飲食店、家具・建具では売上高、営業利益率共に前回より上昇傾向の見通しであるが、前回上昇傾向とした百貨店・スーパーは一転して下降傾向と厳しい見通しになっている。
〔表 7〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
9月	-45.3	-37.4	-48.4	-7.8
7月	-51.6	-36.4	-36.4	-21.2
5月	-42.5	-37.0	-38.3	-15.1

サービス業

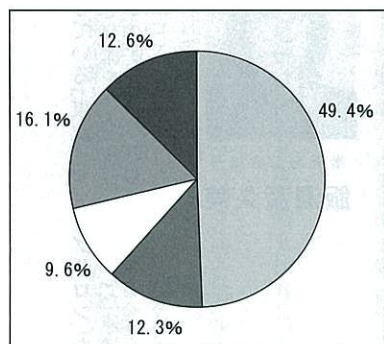
前年同月比の業況D I値は-44.0で前回に比べ5.1ポイントのプラス、売上高D I値も-28.0で5.4ポイントのプラスとなっている。業種別に見る売上高では、前回上昇傾向としたクリーニングは下降傾向を示し、物品賃貸、その他サービスでも下降傾向となっている。しかし、情報サービスで大幅な上昇傾向となった他、旅客運送でも上昇傾向となっている。

3ヶ月先見通しについては、業況D I値は-16.0で10.4ポイントのプラス、売上高D I値は-4.0で4.0ポイントのマイナスの見通しとなっている。業種別の売上高では、旅客運送で前回より大幅に上昇する見通しとなっている。一方、クリーニングやその他サービスの他、前年同月比で上昇傾向を示した情報サービスで大幅に下降する見通しとなっている。
〔表 8〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
9月	-44.0	-28.0	-16.0	-4.0
7月	-49.1	-33.4	-26.4	0.0
5月	-42.9	-26.5	-20.4	-8.2

調査の概要 平成19年9月時点調査(郵送法)

調査対象 県内39業種 1,000社
有効回答企業 397社 (回答率39.7%)
業種内訳 製造業 196社 建設業 49社 卸売業 38社
小売業 64社 サービス業 50社



〔図 2〕



建設業

前年同月比の業況D I値は-59.2で前回に比べ2.4ポイントのマイナス、完工高D I値も-58.4で17.2ポイントのマイナスとなっている。業種別に見ると、前回調査に引き続き種別工事は完工高の減少と収益の悪化で業況的にも厳しい状況となっている。設備工事も完工高は前回と比較してほぼ横ばいであるが依然厳しい状況となっている。

3ヶ月先見通しについては、業況D I値は-66.6で17.5ポイントのマイナス、完工高D I値は-31.9で11.2ポイントのプラスの見通しとなっている。業種別に見る完工高では、設備工事は下降しやや厳しい見通しであるが、総合建設においては上昇傾向の見通しとなっている。その他問題点としては民間工事減少の割合がやや増加している。
〔表 5〕

	業況 前年同月比	完工高 前年同月比	業況 3ヶ月先	完工高 3ヶ月先
9月	-59.2	-58.4	-66.6	-31.9
7月	-56.8	-41.2	-49.1	-43.1
5月	-45.6	-30.4	-41.3	-19.6

卸売業

前年同月比の業況D I値は-47.4で前回に比べ7.3ポイントのプラス、売上高D I値も-42.1で3.1ポイントのプラスとなっている。業種別に見る売上高では衣服で下降傾向としたものの、建築材料、機械器具、食料品で前回より大幅な上昇傾向となっている。

3ヶ月先見通しについては、業況D I値は-36.8で6.0ポイントのプラス、売上高D I値も-21.0で10.0ポイントのプラスの見通しとなっている。業種別に見ると、前年同月比で売上高が上昇傾向とした建築材料と機械器具は一転して減少する見通しとなっている。一方で衣服や食料品、その他商品においては上昇する見通しとなっている。その他問題点としては仕入価格の上昇と回答した割合が高くなっている。
〔表 6〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
9月	-47.4	-42.1	-36.8	-21.0
7月	-54.7	-45.2	-42.8	-31.0
5月	-29.6	-25.0	-22.8	4.5

小売業

前年同月比の業況D I値は-45.3で前回に比べ6.3ポイントのプラス、売上高D I値は-37.4で1.0ポイントのマイナスとなっている。業種別の売上高では、家具・建具や自動車で前回より上昇傾向を示したものの、前回上昇傾向だった百貨店・スーパーでは下降傾向となっている。飲食店では仕入価格、営業利益率、資金繰りに大幅な下降傾向となっている。

3ヶ月先の見通しについては、業況D I値は-48.4で12.0ポイント